

秋季

11月9日～11月15日

全国火災予防運動

平成30年度 全国統一防火標語

「忘れてない？ サイフにスマホに火の確認」

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とします。

なぜ、火災が発生しやすい時季なのか？

例年、秋から春にかけて火災（特に建物火災）が多く発生しています。

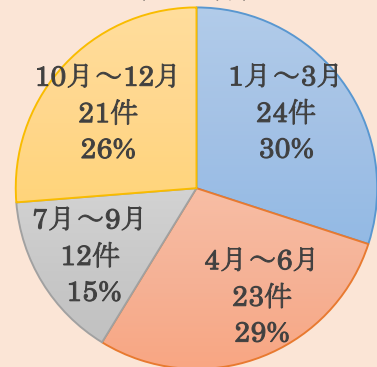
その理由は…

- 寒くなり暖房器具を使う機会が多くなること
- 空気が乾燥し、物が燃えやすくなること

【建物火災の主な原因】

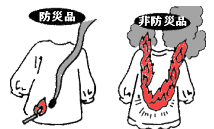
コンロ	16件	ストーブ	6件
配線器具	6件	たばこ	4件

【29年中建物火災発生件数】
(全80件)



住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を備える
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



3つの習慣

4つの対策



火災予防運動に関する消防本部の取り組み

お問合せ先：予防課 TEL：0942-38-5159